向陽新聞
発行所
高知市春野町97
土佐高等学校新聞部
編集人　秦　洋一
発行人　吉川　順三
印刷　高知印刷

高橋寫真館
高知市南播磨屋町
電話三一五八番

向陽会 会則一部変更さる

委員会が予算決定
二十八対一で可決

各部の部長と副部長からなっていたため、自分の部の利益ばかりにこだわり、他の部と闇とりひきをしたり、恐迫的な発言、態度、野次などで、毎年そのあり方に非難の声が高かった予算会が、来年度から生徒委員によって行われることになった。

四月二十日開かれた、第四回高校生徒委員会で板原委員長から、今年度予算会の状況説明と向陽会会則の予算会に関する項の改正案が提出された。委員長の指摘した今までの予算会の難点は、一部の部の横暴による予算の決定が最も大きなもので、それに関連した部間の闇とりひき、他部に対する汚ない野次、それに部間、とくに文化部と運動部の対立の激化のおそれなどであった。これに委員の中では委員会案があるにもかかわらずほとんど無視された不満も加わっていたものと見られている。

右の理由で、向陽会会則第六章第十四条第一項と第三項に関する改正案が提案され、この日の委員会は閉会となった。（注・生徒会会則第六章改正の項の「改正案は提出後三日を経ないでは採決する事が出来ない」による）

その後クラス・マッチでのびのびになっていたが、六月十八日第十三回生徒委員会で議題としてとりあげられた。委員会には三十名の生徒委員が出席、改正点について

前田委員（二O）部費の使い方をくわしく知っているのはやはり部長ではないか。

板原委員長　その通りだが要求額の明細は委員全員に配るし昨年度の向陽会予算の金銭出納簿も全委員に見せ、各部長に質問も受けらすのでその点は心配ないと思う。

前田委員　委員会で予算会を行うと、文化部に片よったものができはしないか。

委員長　そんなことはないと思う。むしろ活動が表面に出る運動部の方が有利になるという懸念は少しあるが……。

などの質疑応答ののち、第一項の採決に移り、

改正案賛成二十八名　反対一名　棄権一名

で改正に必要な全委員の三分の二以上の賛成を得たため可決成立した。続いて第三項目については満場一致で、第四項の一部を除く件では反対者なしでそれぞれ可決成立、来年度から実施されることになった。これによって予算会がスムースに運営され、公平なものになるのではないかと期待されている。

なお改正された会則は、第六章会合第十四条予算会の第一項・予算会は高等学校生徒委員より成る。但し文化会、体育会内の各部々長または副部長は要求額を明示、説明して委員の質問を受けなければならない。

第三項・予算会は毎年学年度始め十日間以内に開かなければならない。

第四項・予算会において予算会長は予算総額を明示しなければならない。この場合予算会は予算総額に対する異議があれば向陽会長に修正を要求出来る。

土井籠球部々長談

これで予算会も冷静に行われ公平になると思う。生徒委員は難かしいだろうが、まじめにこれにのぞんでほしい。ただ面白半分にきめたり、雄弁家の云いなりになったり、クラブの部員に頼まれて、予算の多い方に挙手したりするような雑な態度を除

校長に修正権なし
会則の新解釋を確認

向陽会予算

なお会則の解釈の点で、同じく予算会の項、第五項と第七項で、予算の最終決定権がどこにあるかということと、一般に公表する時期とが問題になった。

すなわち、現在までは予算会が仮決定した予算を校長に提出、校長がそれに修正を加え、決定として一般に公表、一週間以内に予算に対する反対がなければそれが一年度の予算となっていた。

ところが会則には第五項・予算会は予算成立後直ちに校内にその詳細を明示しなければならない。第七項・予算会議長は向陽会々長（校長）に成立した予算を提出し承認を得なければならないとあり、〝成立〟は予算会における決定であることは明らかで、仮決定案が出ればただちに一般に公表、承認を得なければならない。

と、最高の権限が校長にありとするこの項に矛盾し、また承認であるから修正したときは予算会で再び審議するのが当然であり校長が一方的に修正することはできないとして、現在までの会則の解釈はあやまりだという意見が反対者なしで確認された。

このため、予算会で決った予算は生徒の承認をへて校長にわたり、校長が認めたとき成立、もし修正を要求するときは再び予算会を開くことになった。これによって生徒の自治の権限が拡大されたものとみられている。

大嶋校長談　予算を修正したりしていたのは予算会での各部の態度が自分の部一辺倒になり予算を増すためにいろいろしているように見うけられたからだ。それでももちろん生徒の考えを重視してやってきたつもりだ。生徒会で予算を組めば、その心が……。しかし修正する時は少しは良心的にやってほしい。その観点からいっても今回会則が確認されたことは、心から喜ぶべきであろう。無論時間にも制限され、年令的にも疲れられることは認めるう。

会則の改正解釈に思う

主張

向陽会の会則で予算会に関する項が改正された。これは現在までの予算会が各部の部長と副部長、それに高校生徒委員会の四役によって形成され、予算の分配をとかく自分の部に有利なように持ってゆこうとするみにくい争いが繰げられ、また部どうしでの裏面工作が激しく、一部の力ある部が莫大な金額を取り、心ある部の眉をひそめさせていたことから、予算会は高校生徒委員で行なっていこうということになったものである。今までの会則には無論不備な点はあったが、各部が自己の利益ばかりしか考えず、やむなくこのような結果に終ったことは遺憾にたえない。しかしこれによって予算会の運営もスムーズに行き公平な予算の分配も行なわれて、各部の不平不満も幾分は緩和されるであろう。さらにこれによって、有名無実であった委員会案が完全に生き、本当に各部ともにある委員会となり得るわけである。

しかしここで懸念されることは生徒委員の中に、あるいは四役の中に、ある部の部員がいてその人が自分の部のために強引に予算を決定するかも知れないということである。いわゆる紐つき議員的存在がそれである。また委員でありながら予算にうとく、またはまったく知らないで会に出席し、大勢に追随したり有力な委員のいいなりになったりするものもいることも難点の一つである。

そこでこの機会に、生徒委員たる人はあくまでも責任感の強い確固たる意志の持ち主を選出することに、一般生徒は留意してもらいたい。それによって来年の予算会からはすっきりとした立派な予算の分配も行なわれて、各部の不平不満も幾分は緩和されるであろう。さらにこれによって、有名無実であった委員会案が完全に生き、本当の予算会の仮決定後校長にそれを提出し、修正を受け、一般に公表されていたが、これは会則の解釈をあやまったものとして来年からは予算の仮決定を一般に公表し、一週間以内に異議の申請がないとき、初めて校長に提出し承認を受けるという形体をとるということになった。これによって生徒の権限が例年に比し増大した。すなわち、校長が予算会における仮決定をそのまま承認したことはほとんどなく大なり、小なりの修正が加えられ、それがそのまま最終決定となっていたものが次回からはあくまでも承認のみの形式をとることになったからである。

校長の最終決定のしかたはまるで数学的で、昨年の予算と比較したないが、この間における活動に例年に比し増えているときは、二つはあまりに少なすぎるようだ。中期の役員改選を行い、会長・副会長・中央委員・生徒議員を選出した。これにより本年度生徒会も一応スタートを切った。

今までの主な活動を拾ってみると、対外的には高知市内連合中学生徒会に代表を送ったこと、校内的にはクラスマッチを行ったことの二つである。

生徒会が発足してあまり日数はたたないが、この間における活動に例年のことながら、新学期が始まった後、生徒会が発足するまでの仮決定後校長にそれを提出されてはたまらない。新しい計画のもとに活発に活動しようとしている部は完全に締め出されるであろう。無論時間にも制限され、年令的にも疲れられることは認めるう。

中学の生徒会に望む

中学生徒会では五月九日、新学期の役員改選を行い、会長・副会長・中央委員・生徒議員を選出した。これにより本年度生徒会も一応スタートを切った。

今までの主な活動を拾ってみると、対外的には高知市内連合中学生徒会に代表を送ったこと、校内的にはクラスマッチを行ったことの二つである。

生徒会が発足してあまり日数はたたないが、この間における活動に例年のことながら、新学期が始まった後、生徒会が発足するまでの仮決定後校長にそれを提出されてはたまらない。新しい計画のもとに活発に活動しようとしている部は完全に締め出されるであろう。無論時間にも制限され、年令的にも疲れられることは認めるう。

これは現在までの予算会が各部の部長と副部長、それに高校生徒委員会の四役によって形成され、予算の分配をとかく自分の部に有利なように持ってゆこうとするみにくい争いが繰げられ、また部どうしでの裏面工作が激しく、一部の力ある部が莫大な金額を取り、心ある部の眉をひそめさせていたことから、予算会は高校生徒委員で行なっていこうということになったものである。今までの会則には無論不備な点はあったが、各部が自己の利益ばかりしか考えず、やむなくこのような結果に終ったことは遺憾にたえない。しかしこれによって予算会の運営もスムーズに行き公平な予算の分配も行なわれて、各部の不平不満も幾分は緩和されるであろう。さらにこれによって、有名無実であった委員会案が完全に生き、本当の予算会の仮決定後校長にそれを提出

県下ベストテンに七名
京大の西日本学力コンクール

京大主催、西日本学力コンクールに、本校から三十七名受験し、高知県ベストテン中七名を占めた。これは去る五月二十日小津高校において行われたもの。これによると、英、国、解Ⅰ、Ⅱ（各五十点）の三百点満点で百五十点以上の県内生徒三十七名のうち本校二十七名となっており、七十三％の高率である。なお高知県のベストワンは本校の野中道郎君（三H）で、野中君は二百十五点で西日本では二十五番となっている。

進学希望が八五％
高三生の志望まとまる

大学進学の門は年をおって狭くなり、また浪人の進出も昨年を上廻るのではないかと見られている。

七月二十三日（月）解説「各大学の合格線と実力テストの成績」（山吉先生）講演「浪人生活と予備校」討論「大学受験と土佐高生活」司会＝新聞部）

七月廿四日（火）講演「都会生活と経済事情」（東京、大阪、京都の下宿生、寮生）「大学、学部の紹介」（東京工大、神戸大、薬大、長崎大、滋賀大、防衛大、智大＝柳生、日大＝佐野、東農大＝山岸、京大＝山本、京工繊大＝刈谷、同志社大＝新開、阪大＝中村、神戸大＝三宮、岡山大＝浜崎、広島大＝松村、長崎大＝上村、滋賀大＝大崎、神商大＝山崎、静岡大＝前田、高知大＝武市、防衛大＝未定、徳島大＝大庭、青山学院＝野本、東京女子大＝森下、日本女大＝中川、津田塾大＝尾崎、お茶の水大＝長岡、星薬大＝田中、同志社女大＝西岡、奈良女大＝川村、高知女大＝浜崎（敬称、名前略、他に大勢の参加の見込）

主催　新聞部

先輩大学生に聞く会
大學進學とより良い高校生活のために

大学進学への道は毎年せばめられていますが、進学をめざしている方は、着々と狭い道を切り開くための努力をされていることと思います。さて、新聞部では在学中の本校諸先輩にお願いして〝都会生活と経済〟〝大学受験と土佐高生活〟などについて、七月二十三日（月）二十四日（火）の二日間補習授業のあとで「大学生に聞く会」を開催いたします。多数ご参加を望みます。

横田さん二年連続優勝
第二回校内弁論大会

第二回校内弁論大会は、去る六月二十七日（水）の午後から行われ、横田喜代恵さん（二K）が二年連続優勝した。

今回は敗治問題もとりあげられ、再軍備など現代社会に対する強い批判が、学生らしい若々しさでうったえられていた。

弁論後、審査員六名の総合得点で順位が決められ、一位は「狭き門をめざして」の横田喜代恵さん、二位には「法と道徳」の市原隆君（二O）三位に「経験」の田中紀寿君（二S）がそれぞれ入賞した。

町田審査委員長談＝校内でこのような会をもつことは意義あることだ。今回は野次が多かったがもう少しピリッとしたものがほしい。

ひとこと

同盟休校からはや一周年、校内の明朗化はたして行われただろうか。外面的には池ができ、ゲタ箱が新しくできた。また講堂のたったのはついこの間のことだが、その借金を返してしまうと、こんどは図書館の建築に取りかかる。だがここで私達の考えなければならないのは、校内の充実が建築ばかりによってはできないということである。先輩のはらった多くのぎせいや苦労は建築だけによる校内明朗化のためではなかったはずだ。

あと数日で盟休一周年を迎えるが、先輩の労苦を我々生徒がうけ注意をむけているようだ。こんどの会には生徒部からも出席してもらうまた忘れ物が多く、それに名前がない。持ち物は大切にしたい

C　生徒も生徒部に協力して、盗難や紛失のときも大小をとわず届け出よう。

司会　新しい下駄箱ができてから盗難があったか。

D　上靴をとられてしまった。

司会　対策は？

校長　発見すれば退学を命じる

B　処罰の前に考えることはないか。精神教育の面でも。

校長　盗みの悪いのは誰でも知っているはずだ。

D　これから一月、全校で盗難と紛失物の調査をしては。

一同　賛成だ。委員長にとどけ出るようにしよう。

司会　暴力行為の現状は？

F　実に多い。金をくれ、といってみたり、恐迫的に出たり。

A　これも生徒部はなってない

校長　生徒も注意しあい、もしあればすぐ届け出てほしい。今後起ればようしゃなく処罰する。

司会　お互いに注意しあって、良い方向に導いて行こう。

B　こんな問題は委員会が力をつくすべきだ。そうでなければ委員会はやめた方が良い。

司会　生徒会の有り方の問題に

協力による明朗化を

私達は今まで、何をやっても一部の生徒にひきずられて行動し自分達の手で自主的に行動したことはなかった。

最近校内でひんぴんとしておこっている盗難事件のうち、はきもの類が圧倒的に多い。これは人のものを〝ちょっと借りていってもとの所へ返さずにいる〟というようなことが多くはないだろうか。結局あまりにも利己的になりすぎて人のめいわくを考えない。これでは親和も明朗化もただのかざりものになるだろう。

もういちどよく考えてみよう。はたして自分自身が校内の明朗化につくしているかを。そして我々のよりいっそうの学園に対する愛情と熱情を示し、自主精神を養い、協力を惜しまず、暴力行為、盗難など校内の乱れを真の軌道にもどそう。（六月二十八日）

（J・Y）

学校側に不満ぶちまく
第四回校長と話し合う会

菓子をほゝばり　心をわった話しあい

「校長と話す会」も六月二十二日の会で第四回を迎え、学校側との理解も深まってきているようだが今回は盗難と暴力行為をきくしようという活発な意見が出され、その中には強く学校の反省をうながすものもあった。

司会　いまだに後をたたない盗難について。まず原因はどうか。

A　学校側の精神教育がゆきとどいていないのではないか。

校長　僕は学問、あるいはスポーツを通じての人間完成をめざしている。社会に出ても、教養なしには指導的立場には立てない。

A　生徒部の活動がにぶい。

B　たしかににぶい。生徒部では盗難が今年に入ってわずか三件しかないといっている。だが毎日一件は起っているではないか。

校長　認める。生徒部は外部、たとえば喫茶店やボートなどにだけ注意をむけているようだ。こんどの会には生徒部からも出席してもらうまた忘れ物が多く、それに名前がない。持ち物は大切にしたい

C　生徒も生徒部に協力して、盗難や紛失のときも大小をとわず届け出よう。

司会　新しい下駄箱ができてから盗難があったか。

D　上靴をとられてしまった。

司会　対策は？

校長　発見すれば退学を命じる

B　処罰の前に考えることはないか。精神教育の面でも。

校長　盗みの悪いのは誰でも知っているはずだ。

D　これから一月、全校で盗難と紛失物の調査をしては。

一同　賛成だ。委員長にとどけ出るようにしよう。

司会　暴力行為の現状は？

F　実に多い。金をくれ、といってみたり、恐迫的に出たり。

A　これも生徒部はなってない

校長　生徒も注意しあい、もしあればすぐ届け出てほしい。今後起ればようしゃなく処罰する。

司会　お互いに注意しあって、良い方向に導いて行こう。

B　こんな問題は委員会が力をつくすべきだ。そうでなければ委員会はやめた方が良い。

司会　生徒会の有り方の問題に

成功した無人販売

園芸部では今年になって三回花の無人販売をしたが、結果は上々で〝ちょっと失敬する〟というような不心得者はなく、盗難事件が問題化されている本校に明るい話題を投げている。売上げ金は百九十五円で、今後は校内の明朗化に一役買うつもりだと語っていた。

らくがき

「うちの子はどうしても土佐へ入れたい」こんな声を聞くたびに穴があったらはいりたいような気がする、と同時に現在の本校のあり方に言いようのない腹だたしさを覚える▼よくもここまで虚名を売ったものではないか、いや虚名ではないかも知れぬ、しかし今の本校はいったい何だ。泥棒は横行する、暴力行為はそこらで行われる、カンニングはする、はては部費の不正使用が伝えられる、これが「天下の名門土佐でござる」とは聞いてあきれる。▼「生徒と菓子と校長の懇談会」といわれていた「校長と生徒の懇談会」は今回は活発な意見がでて日頃の汚名を返上した▼だがこの会合に出席したクラス代表がその内容をクラスにまったく報告していない。これではこの会が一部の代表者だけのものとなって真の意義は果されない。また生徒もこの会にもっと関心をもちこの会を有意義なものにしよう。▼連日暑い日が続く、教室も五時限、六時限となるとも〝いけない〟。いねむりをするもの、連発的に大アクビをするもの、うちわ代りにすけ下を使うもの、教師も叱責するフアイトもなく流れる汗をぬぐいながら声をふりしぼって講義をつづけるまったくまったくである短縮授業にしてくれないかな？▼本校の近眼高三で七〇％、これはいかにわが校生徒が猛勉するかを如実に示している、と言う迷説がある。中三から高一の間にもっとも近眼になる率が多い。原因はおもに照明がわるいか通学中の電車バスでの読書である勤勉家もこうなると哀れなもの、もう少し合理的に勉強しようではないか。（Y・H）

生徒の寄附はあおがず
図書館建設　六百万圓を借り受く

新しく講堂の北側に建つことになった図書館の建設資金は、文部省に一千万円要求、交渉中であったが、このほど文部省から六百万円借り受けることに決定した。着工は九月の予定、本校の図書館が貧弱なだけに注目されている。

大嶋校長談　資金の面では文部省の方に無理があるため六百万円になった。返済方法については生徒からの寄附はもらわないつもりだ。

先輩訪問記 24
国立科学博物館理事　上谷慶次氏（第七回生）

「どうも雨のところをご苦労さま」神経質な学者を予想していた記者が驚くほど柔和な物腰の先輩である。

「博物館は文部省の社会教育局所属で、一般人の科学知識向上を必要だが、資料を収集保存して研究博物にならなきゃいけません。国立の科学博物館は日本でここだけだから、研究と一般教化の二本立で行くことになりますが、予算と人が不足でしてね」と文教予算の貧弱を嘆いておられる。

◇

「私は高校と大学では運動に熱中しましたよ。もっとも中学四年のときの百米のタイムが二年のビリとタイ記録で、大恥をかいたほどの運動神経だからバスケットをやっても補欠の補欠さ。あのころは東大も強かったなあ。バスケットも関東で優勝だし、バレーもサッカーもしばし早大と争ったものだ」

◇

最近、小学上級と中学生に向く本を書わされたばかりである。（地中のたから「講談社」氏は東大卒業後、大陸へ大陸への時勢にのって渡満した。「終戦後は少し欲を出して技術要員として残ろうと思ったが、クビで帰国したよ。その方がよかったね」引揚後関西で二年半の間、旧制中学と新制高校で地学を受け持たれた。「生徒と別れるとき、自習が多くて面白かったといわれた。教育者としては失格だね」今でも教え子が千葉の官舎へ訪ねて来るそうだ。「サボったところがよかったなあ」

◇

知・徳・体の向上を

母校について

「田舎の私学としてずいぶん困難なこともあるでしょう。先輩面をして教育云々の柄じゃないが、もっと給料を増して優秀な先生を迎えなきゃあね。名声ばかりを追ったり、それに溺れてはだめだよ。あまりいい評判も聞かないね。知育、徳育、体育と三拍子そろえて下さった。（東京支局）

進学率を上げるのはもとより理想だろう。母校に昔、教わった先生が一人もいないのは淋しい。また先輩後輩の結びつきが緊密だといけど。野球が甲子園に出たり大学へ沢山合格するとうれしいよ。私学としては、多少学校商売的になるのも止むを得ないだろうが、どうしても内容の充実が肝心だ」

◇

氏の当時の土佐中については「昔は土佐中から電車通まで一軒も家がなかった。塀も鉄棒の柵でのり越えては叱られたよ。昼食時にえもいわれぬ香が流れて来たり……」

◇

昔の思い出はつきないようだったが、あまり長くなってはと、三時ごろお暇した。そのときもわざわざ雨にぬれて近道へ連れて行って下さった。（東京支局）

学生服は専門店で…
修繕・裏返しは夏のうちに
学服組合　本町二電停北側　電2744番

参考書は　当店で
雑誌　新書　金高堂書店
帯屋町六八　TEL三八六四

貴重な時間の節約です！
学用品　学生服　時計　手芸用品　メガネ
便利で豊富な大丸へ
高知大丸　電話5000－5004

予備校の講義が自宅で聞ける
申込受付中
科目　英語科・解析Ⅰ科・解析Ⅱ科・国語科の4科
内容　大学教授が問題を出し講師が月2回添削指導
『基本講座用TEXT』及びその講義解説誌『Seiahu』（A5.P.80）を毎月送ります
『受験通信』（A5.P.64）を毎月送ります
予備校正修の定期試験にていねいな解答・講評・成績表をつけて毎月送ります
特典　会員は夏期予備校〝正修〟の講習に参加でき又受験相談や学科質問等にも講師が応じます
正修の通信添削　内容紹介　ハガキで請求　向陽新聞でみたこと記
東京都千代田区神田駿河台2の3　国電・地下鉄・お茶の水駅下車西へ3分　学校法人・東京都認可・国鉄指定校
正修英語学校
電話東京㉙2980～1　振替東京　144069番

中学連合に生徒代表
会長に浜田君　前期中學生徒会發足

（浜田康生君）

中学生徒会は全中学生の投票により、会長には三Aの浜田康生、副会長には三Dの小松宜宏、西内正起の三君を選出し、市内中学生の自治機関である中学連合生徒会に代表を送り、活潑な動きをみせ、皆の期待を集めている。

土佐高の店
各種万年筆
白玉堂
東宝西三軒目
TEL 2473

ほしい精神教育の徹底

一日平均四件の盗難
反面多いわすれ物

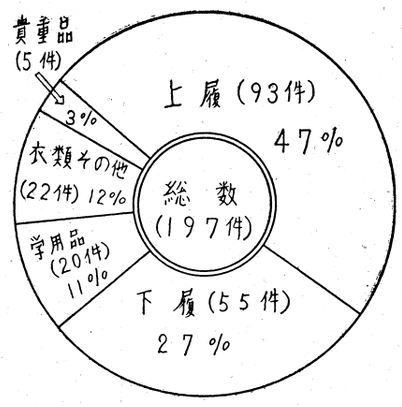
新聞部
世論調査

昨年の盟休いらい校内の明朗化が弱く叫ばれているがいまだに達成されていないようだ。ではどのような面で明朗化がなされていないのだろうか。新聞部ではこのほど中一から高三までの一部のクラスを対象にして、全学年出席調査を任意抽出で一九五名に行ったところ次のような結果をえた。これによると盗難にあったものと暴力行為が行われていることを認めたものが意外に多く驚かされている。そして生徒の多数が、生徒部の弱体化と学校が精神教育に力をいれていないことを嘆いている。また一般生徒の中にも盗難を生徒部に届け出なかったり、落し物も多いことから全生徒の反省が必要なようである。

△この一年間に盗難にあったことがありますか。

有り	五二%（一五三名）
無し	四八%（一四二名）

盗難品目は靴、上バキ類が最も多く、これら二九五名中一四八足がなくなっており、自転車、時計などの貴重品や現金、高学年になるに従い多くなるノート、本類などが四六%を占め、外部は十三%、わからない四十一%となっている。このように大部分の生徒が犯人は内部の者だとしていることは考えねばならぬ問題だろう。



図は盗難品の種類別分類

四九件で、盗難件数合計一九七となっている。

このことを全校生徒になおすと実に年間約一千百件。一日約三件だが夏休みなど登校しない日を三カ月としてのぞけば約四・一件になり、被害にあったものは九百名を上廻ることになる。

また犯人は校内の者だとしているものが四六%を占め、外部は十三%、わからない四十一%となっている。このように大部分の生徒が犯人は内部の者だとしていることは考えねばならぬ問題だろう。

その対策としては

① 自分のものに対する注意がたらない。現に落し物がたくさんあるのに、とりに行っていないではないか。

② 厳罰でのぞめ。今の生徒部の処分はなまぬるい。

③ フタつきの下駄箱を下級生にもゆずわたらしてほしい。

④ 施設や処罰だけではダメ、生徒数を減らし、精神教育を徹底させる。

などがあげられている。これでは生徒自身も注意し、もし盗難があれば生徒部はもっと強くやってほしい、と生徒部への不満もかなり強い。④は学校の性格からやむをえないと学校側はしているが生徒の多くはこれを希望している。

生徒部談

今盗難が有るのは事実だが生徒部としては調査が完全でないのでどのくらいあるかわからぬが昨年出たものは二四件で、他校にくらべればはるかに少ないまたその対策だが設備の面ではきものの盗難を防ぐ下駄箱を改造したしスックなどの登録制も設けてある。だがなんといっても各人の注意が必要だ。盗難が多いというがわすれたり、なくしてしまったりするのもあるのではないか。とにかく自分の物には名前を書くようしてほしい。

暴力行為 無反省な加害者
生徒部の処置に強い不満

▽現在校内で暴力的行為があると思いますか。

①行われている	八〇%（一〇〇人）
②行われていない	〇%
③分らない	二〇%（九五人）

この暴力行為について、生徒部の調査や処分がさっぱりわからないもっと積極的にとりしまり断固たる処置をしてほしい、と強く生徒部に要望している。また暴力をふるった生徒がほとんど反省していないがこれは学校側が勉強ばかりをすすめるだけに、利己主義が強くなっているのではないかとの意見もある。

生徒部談

暴力行為の懸念はしているがそんなに行われているとは思わない。本校の処置は他校のそれと比べ軽い。個人の自覚を待ち友情、補導によって更正させたいがやむをえぬ場合はだんこたる処置を取るつもりだ。

▽高校委員会から提出された十七条の要望書を知っていますか。

①知っている	二〇%
②名前だけ知っている	一〇%
③知らない	七〇%

この項は高校から提出されたものなので高二、三を対象にして行ったが、この結果は生徒会に対する関心の薄さと、協力性のないことを物語っている。

板原委員長談

委員会からの要望書を知らない人が多いそうだが残念でならない。その一部は新聞でまた放送で発表したし、前学期には高校全クラスに要望書の写しを配布掲示したはずである。

要望書の一部は拒否された個所もあったが、その効果は表われて定期試験が潰れたという声も聞かない。高二、三の下駄箱はふたつきになって盗難に備え、図書館の建設も実行に移されようとしている。連絡方法もまずかったろうがもう少し生徒の方の協力が欲しい。

▽あなたは今校長先生に何をお望みですか。

これには情操的精神教育をしてほしい、とか文化部を積極的に理解してほしい。明朗化にいっそう尽され人事の問題などについても考えてほしいなど要求は多い。

最後に校内の明朗化はできたかどうか、との質問には中学校の無解答も少しあったが、九十パーセントまでがまだ十分でない、あるいはまったくなっていない、と答えて一応の明朗化はとっていたが、学校と生徒が一体となって一不可能をようである。

これに当らねば明朗化はとうてい

声

お互いの注意で盗難を防ごう

市内のある高校の先生に、「私の学校は盗難があって困っているが、土佐高にはないでしょうね。」ときかれて私は一時ためらった。「むろんありません。」そう言いたかったのだが……。やむなく「時々あります。」と答えた。世間の人は外面ばかりみて、「まさか盗難など……」と思っているに違いないと想像し、なさけないという感情が胸をおおってしまいました。

買ったばかりの教科書を盗られたあるいは靴、上ばきなどがなくなったという友達の言葉をよく聞きます。クラスマッチのときも教室にトレーニング・パンツをおいて運動場に出て、帰ってみるともらありません。これはまず校内の者のいたずらとしかとれません。また高学年になるにしたがい本やノートの盗難が多くなるのは単なるいたずらとはとれません。

勉強で一番だろうが、運動がいかにうまかろうが、盗難のような悲しい出来事が多いとき何でいばっていられましょうか。近ごろ声を大にして叫ばれている校内の明朗化にしても総親和にしても、盗難や暴力があっては絶対達成できないでしょう。

皆が心を一つにしてお互いに注意し、こんなことを一刻も早くなくしてこそ初めて明るい学園が築かれることを皆の生徒が認識して、より明るい、より楽しい私達の学園にそだててゆこうではありませんか。

（高三US・S生）

体育館の管理方法を改めよ

講堂の管理について、とやかく言うのは間違いかも知れないが見るに見かねて筆をとる。

管理の責任者である某先生の態度を見ると、自分のキゲンが悪く、また気の食わない生徒には使用することを避けたり、反対の場合にはにこにこして承諾している。

その先生の話を聞いていると、「体育館は俺のものだ。お前達には使わしてやっているのだ」とさえ感じられるようなときがしばしばある。管理をしなければならないことはわかるが、それが自分の感情によって左右されている現状はたいへん残念でならない。また管理の仕方も、ただ上ばきがよごれているの、帽子はぬけだのという小さなことだけにしばられている。

先生が管理しているユエンは、そんなことよりもっと体育館本来の意義を生かすことにあるはずだ。とかく体育館使用について先生が一般生徒から敬遠されがちなのは、現在の管理の方法に欠陥のある明らかな事実であり、猛省をうながしたい。また このように感じているのは、決して少数の者だけではないと言うこともよく考えてもらいたい、そして管理を今後引き受けてやっていかれる以上は、もっと生徒が信頼できるだけの管理方法を考え、私達生徒の指導をしてもらいたいと思う。

（高三・N生）

嬉しかった先生の好意

宿直の一先生の御親切を「声」の欄を通して感謝したい。

半期テストの始まろうとしているころ、私は友達と二人で調べものを図書館でしていて、ついに最終列車に乗り遅れてしまった。「さあ困った、どうしょうか、電車はだめだし」さらに悪いことには雨までも降り出しもうどうすることもできなくなってしまった。

ふと学校へ行ったらと思い、十時も過ぎ、おりからの雨にびしょぬれになりながら学校へ急いだ。学校の宿直室からもれる電燈の光にほっとした安心感が湧いて来た。緊張がやわらぐと、少しはずかしくもあったが思い切って先生をお呼びするとおやすみになっていられたもよう、寝巻姿ですぐ出てこられ、私たちの姿に一瞬あぜんとなされたが、すぐ「びしょぬれではないか、風邪をひく」とまた「風呂へ行って温まってこい。」といわれてご自分のタオル、石鹸を出されて、風呂から帰れば下着から夕食のことなど私達が寝るまでご心配せられ、親以上の世話をして下さった。それについても両親に勝る先生のご親切を非常に嬉しく思うとともに先生の生徒に対する愛をひしひしと感じました。

クラブの動き活発

庭球部の四種目県代表など

夏を迎えて多くの運動部ではシーズン・イン。また文化部でも地味ながらこつこつと活動を開始した。ここでは紙面のつごうで運動、文化各二部ずつを紹介する。

全国大会に 五年連続出場
庭球部

高校庭球部は、講堂の西のせまいコートで毎日練習を重ねているが全日本大会の県予選に優勝し、八月半治山田で行われる全国大会に五回連続出場することになった。またこのほかに徳島の四日本大会香川の四国四県選手権大会、松山の都市対抗四国予選にそれぞれ出場する。部長は「もう一つか二つコートを作ってもらい、中・高が一緒になって練習したい。また宇治山田での全国大会では一回ベストをつくしてがんばります」と語っていた。

二年後に期待
野球部

めざましい活躍を示し始めた野球部では、本年度から中学校と高校が合併して部長兼会計には山本先生が、中学に玉真、高校に溝淵の両監督がそれぞれあたることとなり、チームワークのとれた部を編成して猛練習にはげんでいる。

山本先生談

今年は高三の選手が多く試合度胸があるので実力ができてきたように思う。新人の力も強大だ溝淵監督は新しい打法を研究してそれを現在練習している。これが成功すれば甲子園へも出場できると思う。今年は甲子園出場には余り自信がない。

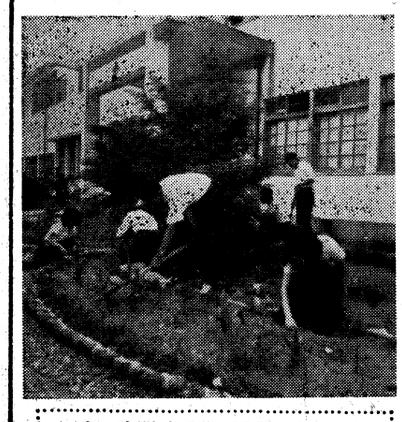
さしあたり、今の高一が高三になった頃を一番期待している。

園芸部
校内美化に一役

最近ますます活躍し始めた園芸部は、玄関前の泉水の完成をみてさらに精彩を加えた。最近廊員室の前に設けられた草花の無人販売は部員と本校を去られた森下先生の汗のたまものである。

多くの人が花を愛し生活にうるおいを持っていただこうという願いのこもったものである。

なお現在園芸部の菜園に咲いている花は、部員の許可を得たならば折り取っても良いことになっており、花を愛する人はいつでも申し込んで下さい、と語っている。現在部員一同のただ一つの願いは菜園の拡張である。温室をはじめ、その他の設備もいちおうでき現在の状態に満足はしているが、一日も早く、事情がゆるせば拡張をしていただきたいと、部員一同心から願っている。


写真は玄関前で草花の手いれにいそしむ園芸部員

廃物利用で充実
放送部

「予算が少なく部活動が十分にできない」とはどの部もいうことだが、放送部もその例にもれず苦しい会計をやりくりして、機械を修理したりカーテンの破れを防音装置に利用して、廃物も何もかも使って出来るかぎり充実させ、皆に楽しく聞いてもらおうと努力している。

八泊九日で九州めぐり
秋に高校二年の修学旅行

高校生活で最も大きな思い出となる修学旅行について去る四月二八日から二回の旅行委員会を開き、計議の結果八泊九日で九州一周をすることに決定し、校長先生の承認をうけた。

また、参加人員二百三十九名（不参加四十五名）で人数が多いため二組にわかれることにし、O・K ホームが十一月七日、T・H・S ホームが十一月八日にそれぞれ出発する。旅館などの細かいことは委員がツーリストに交渉中。

高二生談 高二での旅行は高三のように旅行後すぐ卒業するのではないからゆったりした気持で行けるだろう。日程については八泊九日が適当だ。が、金銭的にまた身体的に修学旅行にいけないものがあるのは残念だ。できることならみんなで行きたい。

口の発声練習
小崎アナを招いて

「歌と発声についての会」という、音痴と土佐弁まる出しのなまりを持つ者には有難い指導がRKの小崎アナウンサーを招いて、去る六月六日の放課後音楽室で開かれた。

集まった生徒は約五十名、声の出し方では腹のオウカク膜を使っての発声にコイのように口をパクパクさせていた。

鯉

前世への郷愁

この間の修学旅行で、カエルの異名を持つN先生の蒐集されたものは何と、月夜の田圃でコロロコロロと銀の笛を吹くというあのアマガエル、また必死の形相ものすごきガマガエルや、コウコツとしてバイオリンを奏でるウカレガエルなどなど、全くアキレカエルものばかりなのに、その上いびきまでがガマガエルとあって一生徒の曰く、「アア前世へのノスタルジア（郷愁）か！」

魅力ある男性の顔

ある時ある場所でN先生がしみじみと述懐された聞き捨てならぬ一言が、今におよぶまで一生徒の胸中深く残っていた。玄治店の与三郎ではないが、

「顔に傷のある男を見ると全くホレボレする。」とのメイ言がそれである。そこで、その生徒が一念発起して校内の先生方の容ボウを人知れずチラチラとぬすみ見た結果、いるいるすばらしい男性の顔が…。まず左の眉じりにデリケートなX型のあるS先生、鼻の頭をニ等分するM先生、ひたいをサンバリと色分けしたG先生、及びとっておきのハート型のT先生、は発展して頭の頂上の髪が輪になった所に、池を掘っていて、K先生、と中々にぎやかであった。

父兄会エピソード

去る十一、十二の両日に渉って行われた中学、高校の父兄会からエピソードを拾ってみる。日ごろから先生方に油をしぼられている生徒たち、この日ばかりはこのザマを見せたくないとさんざん作戦をねった揚句、次のような妙案を捻出。

スナワチ生徒は断じて質問をしないから先生もなるべくさし控えて下さるよう。もし質問をしなければならない時は、解らない者が左手、解ったものは右手を上げるからその節はよろしく願いたい。さもなくば質問ぜめにして先生をとっちめますぞ、といささか恐迫めいた目ツ交渉ならぬ珍交渉を持ちだした。しかしそこは良識ある先生、アッサリ蹴られてオジャン。そのためあるクラス、さればと質問ぜめを行使し日ごろのうっぷんをはらしたという。この先生対生徒の作戦はどうやら先生のマケ。

ネズミの恩恵

最近剣道部々室にネズミが出没、コテや面を食い荒されて被害甚大その上、面の中には排泄物のお土産とあって臭気フンプン、これでは練習にさしつかえるとタクマシキ男性達に悲鳴を上げさせているこの剣道部は大会で準優勝をとげたが、それを聞いた一生徒の曰く「相手校が臭気にひるむところを一本とって、準優勝までコギツケタまでのことさ。」

ちょっと失礼
松浦勲先生の巻

「スキヤ造りじゃなくてスキマ造りじゃあ、まあ奥へがれ、と言いよったら突きぬけてしまうのう」と先生は細ケンソンされますが小ジンマリしたゆりの花の香る閑静なお家。松浦先生はとうねんとって三十七才、市内西洋町に住んでおられる本校出身の良き先輩です。

「先生恋愛結婚でしょう？」と不意打ちをくわせると、目を白黒させた先生「ウハハ…えらいこと聞くなあ」とハンケチで汗をふきふき（たいへん暑い日でしたからね）「戦争末期のころじゃった。もう兄貴も結婚したし、いさおもふとったき嫁をもらわにゃいかんと言うことになってね。エヘ…写真を二、三日見つめてから見合したがね。田田の八幡様で三時間ぐらい語しあって、その……」（クスクスと隣室でお母さんの笑い声）「おばあちゃん、笑うちゃいかん」（一同爆笑）「それでこりゃ良いということになってエヘあとはおふくろにまかせてしもうたがね」（ウフ…とまたもやお母さんのしのび笑い）ここで記者「おかしいなあ、先生チョット待って、僕は先生が猛烈な恋愛結婚だったという話を聞いていますがねえ……」このころから先生のうちわを使う手が速くなる「いいやもう絶対そんなことは無い、純然たる見合じゃよ」ことに至ってお母さんは腹をかかえて笑い出す。先生のうちわは急ピッチ「だいたいあのところは戦争末期だろう。とても最近の様にあんまりのどかにやってはおれなかったんだよ。まったく」先生の言葉がしどろもどろになってきたので哀れにおもって話題を百八十度転換、さっきから笑いつづけられるお母さんのことをお聞きすると、先生まだ「いやもう絶対見合いじゃよ、間違いない現に見合っとったんだからな」に一同大笑い。

「今のおふくろは四年前に中風してねえ……片手片足の自由が利かんようになったがね」と先生まで「サヨ子、サヨ子早う酒をもってこんか、やあ松浦君我が家じゃと思うてゆっくりしてくれ」（爆笑）

赤犬については一切ノーコメント。「趣味は」とお聞きすると「釣」即座に答えられた。「沖へ出ると酔うから、川やささやかな池でつる」と、奥さんすかさず「そこから釣ってくる魚もささやかだわねえ」

すきな食物はカツオのタタキ、それにおミキを五、六合「親の遺伝じゃさ仕様がない、いやじゃと言うにこんなに酒をのむ性質を受けつのでしもうた」とおっしゃるが、本校の酒飲み番附けでは幕下の方、「映画はいろいろ見る。西部劇も見るし、気がむいたら高尚なやつも見にいく。」お好きな俳優はとたずねると「女優かね」と半り直された。そして、渋島千景の芸域が広いし、しっとりした感じがなかなかよろしいとおっしゃる。（なるほど奥さんもね）

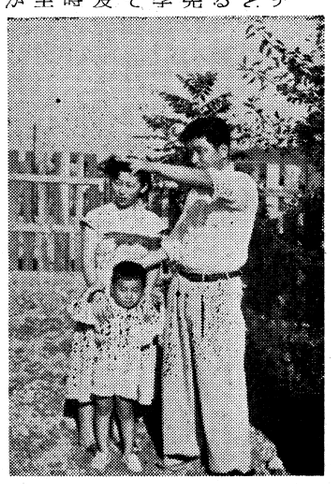
「終戦当時上の子が腹におってこのまんでは路頭に迷いそうなので英語の教師になったが同級生がどんどん会社の重役になっているのをみて「何クソ俺は人間を相手にしているんだ」と思って自分を慰めてきた。しかし教師は好きだね実際」思わぬ所に誠実であれと望まれる先生の一面をのぞかされる。（Y・H）

夫婦ゲンカは皆無
子供は計画的生産

有名です。「ボクのことを心配してね、この間の卓球部の遠征のときだって四十にもなる男にオマモリを持たせ、出発の時にもオマモリを見せながら歩かんといかんしまっつ。」ここで話は中断、先生はお母さんを隣の家へ抱いて行かれます。

奥さんの名は小夜子さん、小柄で声の美しい方、先生と好一対の夫婦げんかは一度も、と自慢される。お子さんは男の子ばかり二人、先生に言わせると「計画的生産」。まるで松浦先生を縮小したようです。幼稚園の俊彦くんは先生に似合わず？大のハニカミ屋、ところが兄貴の俊輔くんは堂々たるもので学校から帰るやいなや記者に出されていた菓子をごっそりさらって行き記者連はしまったとヨダレを流したが後のまつり。

「思い出と言えばクラスマッチの時にボートの選手をしたことだね」とおっしゃる先生はなるほどとうなづける体格。その先生が対照的な小松先生とは中学校のときから一緒「僕にとっては得難い親友だ、あんな良い友達はおらんね。実際」「彼は時々僕の家へ来るがね。まるで主客転倒じゃ。わしの女房をつかえまて『サヨ子、サヨ子早う酒をもってこんか、やあ松浦君我が家じゃと思うてゆっくりしてくれ』」（爆笑）



積極的な協力が必要
高校クラス・マッチの反省

雨天のため延期に延期を重ねた高校クラスマッチも、女子ソフトを最後に熱戦の幕を閉じた。このクラスマッチは毎年、日程、一種目出場などの点で一般生徒から強い批判を浴びていたが、今年は一部生徒の三種目出場というはなはだしい例をのぞくと、他に違反者はあまり見られなかった。しかし、なおいっそうの考慮が望まれている。

日程については思わぬ雨に悩まされて、今年はのびてしまったが、やはり五月が良くはないのではないかと見られている。また登録してない者の出場がある。今回の一Oと一Tとのバスケット試合で大熱戦がようやく終了した後、勝った一Oのある選手が登録してないという事がわかった。この場合一Oは無効となるところであったが委員長や一O、一Tの選手の話し合いで再試合とさり遂に一Tの勝利に終った。委員会はこの結果について、「一般生徒が生徒会に心から協力していない。残念だ」とこぼしていた。この点も今後生徒の協力が待たれている。

バレーボールに出場した教員チームが優勝候補の三Kを破り、初めて決勝戦に進出。一Hと引分けになる好成績を収めた。このような親密をはかるなごやかな試合は、もっと他の種目でもやってもらいたい、とは多数の観戦者の声のようだ。

板原委員長談

第二観戦者の態度が根本的になっていないと思う。特に女子ソフトで高二などは勝つことだけにこだわって男子間にいがみあいが起っている。その上審判の権限を侵すことさえあるようだ。

文化部は総額の四割
交換紙に見る予算額の状況

このたび新聞部では交換紙によって公私立十二校について予算額の状況を調査してみた。

運動部と文化部の予算額の比率を見てみると、学校の性質、方針により違うがおおよそ運動部六割に対して文化部四割となっている。又他校の予算平均をみると六十万円であり本校の高中あわせて百十五万円、この内中学の使うのは半分に満たぬから本校の予算は比較的多いといえる。これからみると文化部三・三割、運動部六・七割の本校は平均から比べるとわずかながら文化部の予算が少ない。

消息

▽中央気象台高層課長の北岡龍海氏（五回生）は、五月末からおよそ一ヵ月にわたってスイスで行われているラジオゾンデ国際比較観測に日本代表として初参加した。

▽前本校教頭の岩井徳祐氏は東京中野の私立宝仙学園高校教諭、同短期大学教授になられた。なお住所は東京都中野区新井町一八〇である。

吹鉄

▽…去る六月十九日（火）に徳島県から海南高校の生徒サンが十名来校し、高三と実力試験の他流試合？が行われた。本校生徒は自分が田舎者だというのを忘れて、「田舎者を五十番内に入れるとハジになる」とばかり頑張っていた。

▽…この日の放課後懇談室で試験の反省会が行われた。ところがこの席上、海南高の一生徒、すぎまじく「土佐高の試験は易かったナア。時間が余って困ったヨ」

▽…このように二校は言葉において対立しているが、ハタシテ軍配はいずれに上るか、成績如何？

（A・K）

喫茶
再会
高知京町
TEL. 5507

メガネ専業
高知市ハリマヤ町　TEL 998
イリキメガネ店

古本は誠実で安い　井上を
古本売買　井上書店
高知市帯屋町中ノ橋　TEL 3921

カメラはキタムラ
高知市堺町　TEL 860、3154

はりまや薬局
はりまや町交叉点　TEL 2665

カバン袋物
高知専門店会の店
マエダ鞄店
オビヤ町一丁　（電）1290、3847

制帽は校風をあらわす
土佐高生の店
元田帽子店
高知市帯屋町二丁目目
TEL 2591

ネックレース
イヤリング
ブローチ
珊瑚
ならびに装身具いっさい
池田珊瑚店
高知市帯屋町一丁目
TEL 358

新しい滋養保健飲料（一合瓶入十五円）
天然果汁リンゴジュース
★リンゴジュースはオランダナルデンの原料と青森産の新鮮なリンゴより搾汁した天然の果汁を以て最も衛生的に製造した新しい飲みものでその風味と栄養は現在ジュース界の最高のものであります。
★リンゴは食べる時代でなく欧米の如く飲む時代であります。毎日一個のリンゴを食べるよりも健康と若さを保つ為に一杯のリンゴジュースの御愛用をお推めいたします。
★リンゴジュースはあなたのジュースです。
推奨者　高知市播磨屋町　株式会社　クラウン社
電話　四二六番　三〇〇六番　五三三二番

新刊・書籍・雑誌
明文堂書店
堺町　電二九五